

【要件定義書機能一覧】

No.	機能分類	機能名	機能概要
A1	データ登録	検体データ入力シート出力機能	検体データ入力シートを出力できる機能。
B1	ステータス確認	仮登録データ検索機能	仮データベースに登録されているデータ（仮登録データ）を一覧表示し、絞り込み検索できる機能。条件検索結果画面は県が指定するデータを表示すること。
B2	ステータス確認	検査入力シート出力機能	No. B1 仮登録データ検索機能で絞り込んだデータに関する検査入力シートを出力できる機能。
B3	ステータス確認	仮登録データ変更機能	No. D1 で取り込んだ仮登録データ（検体データ入力シート）を変更する機能。No. F1 又は No. F2 で承認されなかった仮登録データを修正して再度申請する機能。 入力制限を満たさない場合や必須項目が未入力の場合は、アラートを表示し取り込まないこと。 検査予定に変更があった場合に使用（例：SFTS で5 検体を検査する予定が4 検体に変更になった。）
C1	登録データ検索・変更	登録データ検索機能	登録データを検索できる機能。条件検索結果画面は県が指定する情報のみを表示すること。検索後の絞り込み機能があること。
C2	登録データ検索・変更	詳細情報表示機能	No. C1 登録データ検索機能で絞り込んだデータを表示した画面で、検体番号を選択した際に検体の詳細なデータを確認できる機能。 USB 接続のバーコードスキャナーで検体のバーコードを読み取った際、自動的に該当検体の詳細情報表示画面に遷移し、検体の詳細情報を表示する機能。
C3	登録データ検索・変更	変更登録機能	No. C2 詳細情報表示機能で表示したデータを変更する機能。入力制限を満たさない場合や必須項目が未入力の場合は、アラートを表示し取り込まないこと。 簡易な変更や分離した病原体・染色病理検体を保管する際や検体を廃棄・譲渡する際に使用。
C4	登録データ検索・変更	一覧表出力機能	No. C1 登録データ検索機能で絞り込んだデータを CSV 形式で出力する機能。 出力時に出力するデータのチェック項目を設けること（出力時に、条件検索した項目は自動的にチェックが入ること）。
C5	登録データ検索・変更	情報発信用一覧表出力機能	No. C1 登録データ検索機能で絞り込んだデータについて、検体番号毎に陽性・陰性・不明を判定し、CSV 形式で出力する機能。 例：X 検体のレプトスピラ症検査について、肝臓は陰性、腎臓は陽性といった結果が出るため、これを一つでも陽性がある場合に X 検体は陽性と判定する。
C6	登録データ検索・変更	変更入力シート出力機能	No. C1 登録データ検索機能で絞り込んだデータに関する変更入力シートを出力できる機能。検体を廃棄・譲渡する際に使用。
D1	シート取込	入力シート取込機能	No. A1 又は No. B2 の入力シートを仮データベースに取込む機能。入力制限を満たさない場合や必須項目が入力されていない場合は、アラートを表示し取り込まないこと。
D2	シート取込	変更入力シート取込機能	No. C6 の入力シートを仮データベースに取込む機能。入力制限を満たさない場合や必須項目が入力されていない場合は、アラートを表示し取り込まないこと。
E1	バーコード出力	バーコードラベル設定機能	No. G3 ラベルフォーマットを設定する機能。長期保管する検体と検査用検体で異なるラベルを発行する設定にできること。
E2	バーコード出力	バーコードラベル出力機能	検体情報に関するバーコードラベルを出力する機能。バーコードの重複を避けるため、出力回数を表示すること。
F1	承認	新規データ登録承認機能	No. D1 で仮データベースに取り込んだ情報を本データベースに登録することを承認する機能。 承認画面では検査結果入力シートが取り込まれたものだけを表示すること。承認後、承認結果を出力すること。
F2	承認	変更データ登録承認機能	No. C3 の変更登録情報や、No. D2 で仮データベースに取り込まれた情報を本データベースに登録（変更）することを承認する機能。 承認画面では変更内容の新旧と県が指定する情報を表示すること。承認後、承認結果を出力すること。
G1	設定	職員認証設定機能	職員の名称、ID、パスワード、所属、システム上の権限を設定する機能。
G2	設定	入力フォーム設定機能	No. A1、No. B2 又は No. C6 の入力シートや、No. B3 又は No. C3 の変更機能の入力補助機能（プルダウン）を設定する機能。 データ登録項目の追加や、全角・半角・英数字の入力制限、必須項目・任意項目を職員が自由に設定する機能。 職員の異動時や、感染症の名称変更、検査対象の動物・感染症の変更の際に使用。
G3	設定	ラベルフォーマット機能	検体チューブ等に貼付するラベルの大きさ、記載項目、形、コード（バーコード、2D コード）のフォーマットを職員が自由に設定する機能。
G4	設定	バックアップデータ機能	No. I3 バックアップデータをシステムに取込む機能。また、バックアップデータを仮取込の上、簡易検索する機能。
H1	お知らせ	お知らせ機能	仮登録データのうち、検査データ未登録の検体数をお知らせする機能（検査の進捗確認）。 例：SFTS-PCR 5 検体、SFTS-r PCR 5 検体、レプトスピラ症-PCR 3 検体 本データベース上で検査用検体の検体数をお知らせする機能（検査用検体の保管場所の変更漏れ確認）。 例：01 一時保管フリーザー 12 検体、02 一時保管保冷庫 4 検体 システム上の通知や監視の結果をお知らせする機能（システム上の警告表示）。
I1	その他	職員認証機能	システム起動時にログイン認証を求める機能。
I2	その他	登録日時登録者記録機能	本データベースに登録（変更）した日時及び登録者（変更者）を記録する機能。
I3	その他	バックアップデータ作成機能	バックアップデータを自動で作成し、特定のフォルダに保存する機能。